
IR 実務を相互支援するため (株)プロネクサスとの業務提携のお知らせ

記

株式会社フィスコ(東京本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下「フィスコ」)は、株式会社プロネクサス(本社:東京都港区、代表取締役社長 上野剛史、以下「プロネクサス」(*1))と業務提携することを基本合意いたしました。プロネクサスは、ステークホルダーである株主に対してその企業のディスクロージャー・IR 実務を支援するリーディングカンパニーです。

リーマン・ショック以来、株式マーケット市場におきましては、M&A や TOB が活発となり、漸次上場会社が減少している傾向にあります。このような状況下、フィスコ及びプロネクサスの両社は、国内の株式市場をより活性化するためには、広く潜在的な投資家(特に個人投資家)に対するIR支援実務を強化し、企業価値を適正に評価するためのあらゆる情報を、わかりやすく、より迅速に伝達することが必要であると考えております。

今般、両社は業務提携の基本合意にいたり、今後は様々な IR 実務支援事業の相互協力を推進してまいります。具体的には、プロネクサスの顧客企業のさまざまなニーズに応じて、フィスコ企業調査レポート(*2)の提供、フィスコ・グループ企業である株式会社ダイヤモンドエージェンシーによる IRとPRの統合コンサルティング、未上場企業調査レポートなど、広く投資家にとって有為な IR 支援実務を両社の協力のもとに、強力に展開してまいります。

なお、具体的提携内容につきましては、今後決定次第、具体的なサービス内容を順次発表して行く予定です。

(*1)プロネクサス

プロネクサスは、企業のディスクロージャー・IR 実務を支援する専門会社です。新規上場、上場会社の決算報告や株主総会、投資信託等におけるディスクロージャー・IR書類およびデジタルコンテンツの作成に関わる、コンサルティング、システムサービス、Web サービス、印刷等の幅広い顧客実務支援サービスを提供しています。特に国内上場企業に対しては、約6割の企業から定期的な発注を受けるなど高いシェアを有しています。

(*2)フィスコ企業調査レポート

上場企業の最新の業況や決算状況についてインタビューを通して取材し、中立・公平な視点で分析・編集したレポートです。企業情報を個人投資家にも分かりやすく、きめ細かに分析・編集し、当社が契約する全てのインターネット上のネットワークへ配信しております。日本語だけではなく英語、中国語といった多言語での提供も行っております。

■企業調査レポート・サンプル

The image displays three overlapping sample pages from FISCO's Company Research and Analysis Reports. Each page features a header with the company name and report title, followed by a main text area with a 'Check Point' section and a bar chart. The reports are for SRII (スリーディー・マトリックス), Meituan (明光ネットワークジャパン), and SoftBank (ソフトバンク).

以上